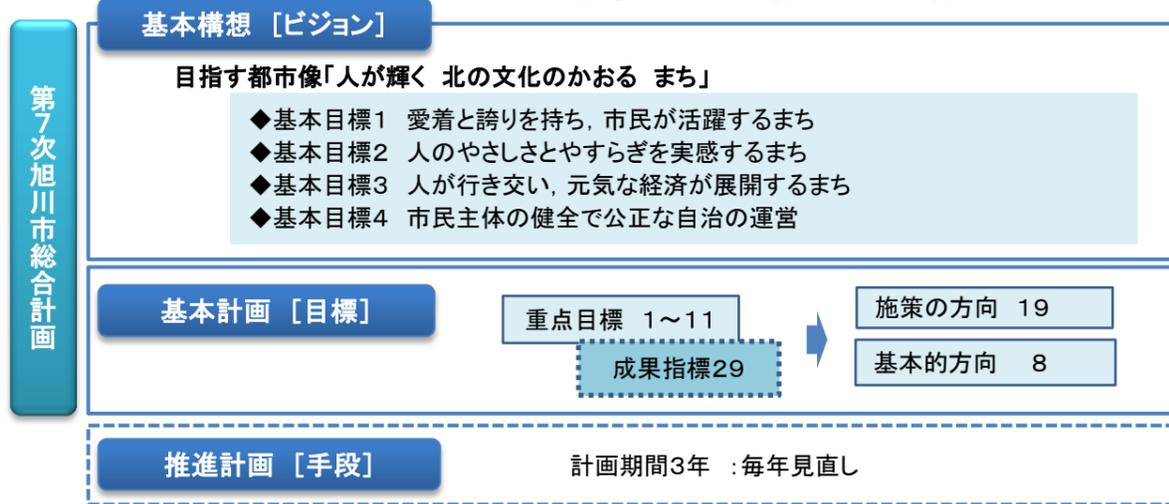


第7次旭川市総合計画点検報告書 概要版

I 計画の構成

計画期間：平成18年度～平成27年度



II 本市の現状と課題

- ・人口減少、急速な少子高齢化 ～ 人口34万人台へ、高齢化率の上昇、出生数の減少
- ・地域コミュニティの再生 ～ 人と人とのつながりの稀薄化、町内会加入率の低下
- ・次代を担う人材の育成 ～ 子育て環境の進展、子育て支援と教育の更なる充実
- ・暮らしの安心、安心 ～ 生活保護の増加、暮らしの不安の増大、地域での支え合いを望む意識の高まり
犯罪・交通事故件数の減少
- ・低炭素、循環型社会の構築 ～ 環境に対する意識の高まり、環境への負荷が少ない持続可能なまちづくり
- ・地域経済、雇用等 ～ 依然厳しい地域経済、地域産業の基盤強化と雇用の創出
農家戸数・農業生産額の減少、農業の担い手育成と営農基盤の強化
滞在型観光・海外との経済交流・企業誘致への期待、中心市街地の活性化
- ・生活基盤の維持向上 ～ 社会資本の長寿命化、適切な配置の在り方の検討
- ・拠点性の発揮、広域連携 ～ 上川中部・道北圏の自治体との連携強化、拠点性の更なる発揮
- ・厳しい財政状況 ～ 市税収入の減少・扶助費等の増加による財政の圧迫、行財政改革の着実な推進
- ・市民の信頼に応える市役所 ～ 職員の意識改革、市民との協働の推進、総合庁舎の建替え検討
- ・新たなまちづくりの推進 ～ まちづくり基本条例に基づくまちづくりの推進

III 第7次旭川市総合計画の進捗状況

<成果指標の状況>

	達成	向上	低下	計
基本目標 1	4	1	3	8
重点目標 1	2		1	3
重点目標 2	1	1		2
重点目標 3	1		2	3
基本目標 2		7	2	9
重点目標 4		4	2	6
重点目標 5		3		3
基本目標 3	2	3	2	7
重点目標 6	1		2	3
重点目標 7	1	3		4
基本目標 4	1	3	1	5
重点目標 8			1	1
重点目標 9	1			1
重点目標 10		2		2
重点目標 11		1		1
計	7 24.1%	14 48.3%	8 27.6%	29 100.0%

目標の達成状況を客観的に計る目安、尺度として、重点目標ごとに29の成果指標を掲げている。

「達成」+「向上」・・・約7割(72.4%)

「低下」・・・約3割(27.6%)

(低下した指標)

- ①町内会加入率
- ②合計特殊出生率
- ③子どもたちが健やかに成長していると感じる市民の割合
- ④相談の機会が充実していると感じる市民の割合
- ⑤地域で助け合いながら暮らしていると感じる市民の割合
- ⑥一人当たりの市民所得
- ⑦専業農家一戸当たりの農業所得
- ⑧地域で主体的に活動している市民の割合

<目標の進捗状況>

重点目標1 自律した地域コミュニティが展開されるまちにします

【達成指標】 ・地域づくりを目的とした自主的団体の事業数[目標値:50件/地区市民委員会] 41件(H17)→53件(H25)
・NPO法人数[目標値:90法人] 33法人(H16)→94法人(H25)

主な取組・成果

- 広報誌全戸配布の開始
- インターネット議会中継の開始
- 市民の企画提案による協働のまちづくり事業の開始
- 市民活動交流センターCoCoDeの開設
- 地域まちづくり推進協議会及びまちづくり相談窓口の設置
- 市民委員会チャレンジ事業の開始
- 町内会による廃食用油の回収や落ち葉の再資源化の促進

主な課題

- より分かりやすい情報の提供
- 市民が主体的に活動しやすい環境の整備・充実
- 市民参加を更に推進する仕組みの検討
- 住民活動を活性化する仕組みづくり
- 地域拠点機能の充実
- 協働による取組拡大に向けた仕組みづくり

重点目標2 市民が生きがいを持ちながら、地域社会の担い手として活躍するまちにします

【達成指標】 ・地域人材の小中学校における活用人数[目標値:52.2人/校] 47.4/校(H20)→203.2/校(H25)

主な取組・成果

- 中央図書館の祝日開館
- 市民ギャラリー・シニア大学の開設、まちなか自習スペースの設置
- 東鷹栖公民館市民交流スペースの開設
- 公会堂のリニューアルオープン
- 井上靖記念館に井上靖邸の書斎・応接間の移転、再現
- 北彩都歩くスキーコース・富沢クロスカントリースキーコースの整備
- スタルヒン球場のナイター照明の整備

主な課題

- 市民が利用しやすい施設運営の工夫
- 生涯学習推進のリーダーとなる人材の発掘・育成
- 生涯学習に関する情報発信の充実
- 学習の成果が地域に還元されるための効果的な仕組みづくり

重点目標3 次代を担う人材を育てるまちにします

【達成指標】 ・年少人口割合[目標値:全道値] 旭川12.6%[全道12.9%](H16)→旭川11.7%[全道11.7%](H24)

主な取組・成果

- 不妊治療や妊婦健診の助成拡大
- うぶごえへの贈りもの事業の実施
- 子ども条例の制定
- 認可保育所(642人増)・留守家庭児童会(470人増)の定員増
- こども向け屋内遊戯場もりもりパークの開設
- 全小学校1・2年生30人以下学級の実施
- 学校図書館補助員やスクールカウンセラーの配置拡大

主な課題

- 子育てと仕事の両立支援の充実
- 保育所・留守家庭児童会の待機児童解消
- 地域における子育て環境の充実
- 子育てに関する相談体制の充実
- 学校・家庭・地域・企業等の連携強化
- 計画的な校舎改築、適正配置計画の策定

重点目標4 市民が自ら安心をつくり、健康に暮らせるまちにします

主な取組・成果

- 暮らしのセーフティネットの充実
障害者虐待防止センター・成年後見支援センター・自立サポートセンターの開設
高齢者への見守り体制強化
- 第2次健康日本21旭川計画の策定
- 動物愛護センターあにまあるの開設
- 犯罪及び交通事故のない安全で安心なまちづくり条例の制定
- 暴力団排除条例・客引き勧誘行為等の防止に関する条例の制定
- 緊急通報システム通報機器の増設による待機者解消
- 総合防災センターの開設、自主防災組織数の増加

主な課題

- 地域における支え合いの仕組みづくり、担い手の育成と確保
- 障害者の社会参加促進に向けた意識醸成
- 健康に対する自己意識の更なる向上
- 感染症等の効果的な監視体制の確立等
- 交通事故防止に向けた取組強化
- 地域の主体的な防犯活動の促進
- 消費者教育への取組
- 地域防災力の強化

重点目標5 うるおいのある暮らしと豊かな自然を育むまちにします

主な取組・成果

- 公園等の整備推進(春光台公園・宮前公園等)
- 家庭ごみの分別拡大・有料化、資源化の推進
ごみ排出量10年間で約25%減 リサイクル率の向上9.6%(H16)→22.9%(H25)
- 資源物(小型家電・古紙類ほか)の拠点回収の開始
- 再生資源回収奨励金の増額
- 市有施設の省エネ化・再生可能エネルギー設備の導入
- 個人住宅・民間事業者等への省エネ・新エネ設備の導入促進
- 木質バイオマス循環実証モデル事業の実施

主な課題

- 自然環境を守り育てる意識の高揚
- 森林・緑地等の保全
- ごみの減量化・資源化の更なる推進
2R(リデュース・リユース)への取組強化等
- 地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入拡大
- 温室効果ガス排出量削減への普及啓発等

重点目標6 魅力ある産業が育ち、活力に満ちたまちにします

【達成指標】 ・有効求人倍率[目標値:全道値] 旭川0.42倍[全道0.50倍](H16)→旭川0.80倍[全道0.74倍](H25)

主な取組・成果

- 旭川しごとサポートプラザの開設
- 北の恵み食べマルシェの開催(毎年70万人以上の来場者)
- 海外との経済交流の推進(台湾・ユヅノサハリスクでの物産展等)
- 企業誘致の実現(H23~7社)
- 旭川ものづくり総合支援センターを拠点とした新製品開発等の支援
- 国内外からの観光入込客数の増加(H19:過去最高733万人)
- 地元野菜がクリーン農産物認証件数で北海道一
- 担い手農家への農地集積(H16:7,445ha→H25:10,523ha)

主な課題

- 雇用機会の拡大、雇用のミスマッチ解消
- 地域経済を支える人材の育成
- ものづくり産業など地域産業の競争力強化と市場拡大
- 企業誘致の更なる推進
- 冬季観光や滞在型観光の振興
- 地域農業の担い手確保・育成と効率的な営農体制の構築

重点目標7 都市機能と生活環境が充実したまちにします

【達成指標】 ・快適に生活できる環境にあると感じる市民の割合[目標値:70%] 60.1%(H17)→89.8%(H24)

主な取組・成果

- 道路・橋りょう等の整備推進
- 東光スポーツ公園(軟式野球場・パークゴルフ場・球技場)の整備
- 快適な住環境の創出(住宅のバリアフリー化・リフォーム改修支援)
- 北彩都あさひかわの整備推進
鉄道の高架化、旭川駅新駅舎のオープン、氷点橋・クリスタル橋の開通等
- フィール旭川における新たな交流拠点の形成
- 市営住宅北彩都団地の整備推進
買物公園歩行者通行量 132,157人(H20)→136,141人(H25) 3,984人増
中心部の居住人口9,494人(H22)→9,679人(H25) 185人増

主な課題

- 建築物の耐震化の促進
- 管理不全な状態にある空き家等への対応
- 市民協働の効率的な除排雪体制の検討
- 社会資本の長寿命化、計画的改修・更新
- 中心市街地の活性化
- 北彩都あさひかわの効果的な土地利用の促進
- 都市交通の機能強化、空港機能の充実

重点目標8 市民の主体的な自治によるまちづくりを行います

主な取組・成果

- まちづくり対話集会の実施
- 広報広聴戦略プランの策定
- 市民活動基本方針の策定
- あさひかわ男女共同参画基本計画の策定
- 地域人材めぐりあいバンクの開設
- 市民活動団体向け企画力向上セミナーの開始
- 使用料・手数料の見直し

主な課題

- ICTを活用した情報発信機能やサービスの充実
- 幅広い年齢層の市民参加を促進する工夫
- 更なる市民との協働の推進
- 男女共同参画意識の浸透
- 地域づくりを担う人材育成、相互の連携強化

重点目標9 地域特性と資源の活用によるまちづくりを行います

【達成指標】 ・本市に愛着や親しみを感じている市民の割合[目標値:80%] 76.8%(H15)→82.5%(H24)

主な取組・成果

- 市有建築物に係る長期保全計画の作成、修繕等の優先度判定の実施
- 旧北都商業高校跡地の有効活用(大規模太陽光発電事業)
- 橋梁長寿命化修繕計画の策定
- 国際交流センターの開設
- アイヌ文化情報コーナーの開設
- まちづくり基本条例の制定

主な課題

- 社会資本の有効活用・適正配置の検討
- 地域の資源や魅力の積極的な発信と移住促進
- 文化財の維持管理や保全伝承の推進
- 国際交流を支える人材の確保・担い手の育成
- 圏域の連携強化

重点目標10 健全な財政運営によるまちづくりを行います

主な取組・成果

- 新財政健全化プラン・行財政改革推進プログラム改訂版の策定
- 指定管理者制度の導入拡大(555施設・導入率73.5%)
- 民間施設への統合(北星のぞみ荘)
- 民間施設への移譲(こまどり保育所、つつじ学園、北星保育所)
- 北都商業高等学校の閉校
- 上川中部1市8町定住自立圏形成協定の締結
- 上川町・鷹栖町との消防広域化

主な課題

- 持続可能な財政運営の確立
- 歳入確保に向けた全庁的な取組強化
- 指定管理者制度導入施設の拡大
- 民間活力の導入拡大
- 圏域の連携強化

重点目標11 市民の負託に的確に答える行政運営によるまちづくりを行います

主な取組・成果

- 行財政改革推進プログラム改訂版の策定
- PDCAマネジメントサイクルによる施策・事業の推進
- 新人事評価制度の導入
- 国・道・民間企業等への職員派遣の拡充
- 北海道電子自治体共同システムによる電子申請の導入
- 総合庁舎の整備方針の策定に向けた取組
- 旭川市政における公正な職務の執行の確保等に関する条例の制定

主な課題

- PDCAマネジメントサイクルの見直し
- 指定管理者制度導入施設の拡大
- 民間活力の導入拡大
- 第三セクター等の見直し、外郭団体の自立促進
- 職員の意識改革の推進
- 安全で市民が使いやすい庁舎の在り方の検討